

哀悼

ルハグワスレン・エルデネボルド Лхагвасүрэнгийн Эрдэнэболд
(1977-2026)

モンゴル国科学アカデミー歴史・民族学研究所所長、科学アカデミー人文科学部門小会議委員、歴史学博士 (Ph.D.)、准教授であるルハグワスレン・エルデネボルドは、2026年3月16日、病気により逝去し、モンゴルの学術界に取り返しのつかない損失が生じた。

L. エルデネボルド博士は、モンゴル国の優れた研究者、考古学者、民族学者であるのみならず、科学の才能ある組織者であった。彼は1977年6月30日にウランバートル市に生まれた。1995年から1999年にモンゴル国立教育大学において歴史学者・歴史教師の専攻を修了し、2001年に歴史学修士号を取得し、2005年にロシア科学アカデミー・シベリア支部モンゴル・チベット・仏教研究所において歴史学博士 (Ph.D.) の学位を取得し、2014年に准教授の称号を授与された。

L. エルデネボルドは、1999年から2002年にモンゴル国科学アカデミー歴史研究所の研究員、2002年から2005年にロシア科学アカデミー・シベリア支部モンゴル・チベット・仏教研究所の副研究員・大学院生、2005年から2009年にモンゴル国立歴史博物館の研究員、2009年から2025年に科学技術大学の上級講師・准教授、2020年から科学アカデミー歴史・民族学研究所の研究員、2025年から同研究所所長としてそれぞれ勤務していた。

L. エルデネボルド博士は、モンゴル国内のみならず世界のモンゴル学および国際考古学界においても高い評価を受けた優れた学者であった。彼はオイラト・モンゴル人の伝統的信仰および歴史的民族過程の研究によって学術活動を開始し、モンゴルの古代国家の歴史および考古学の総合研究に継続して30年にわたり努力と献身を捧げた学者である。L. エルデネボルド博士は、単著5点、共著40点、学術論文147本、国内外の学術会議において発表した報告128件、編著19点、学術報告書約200点を執筆・刊行した勤勉で熟練した研究者であった。彼の著作は英語、ドイツ語、日本語、韓国語、中国語、トルコ語などに翻訳・刊行されている。またL. エルデネボルド博士は複数の国際専門誌の編集委員としても選出され活動した。

L. エルデネボルドは研究活動と並行して、1999年から大学・短大の歴史専攻課程においてモンゴル史、民族学、考古学を講義し、2009年から科学技術大学で教鞭をとり、約20名の学士論文、10名以上の修士論文、1名の博士論文を指導し、成功裏に学位取得へと導いた教育者であった。

L. エルデネボルド博士は、モンゴル史・民族学・考古学の分野において間断なく約30年にわたり活動し、モンゴル＝アメリカ共同「バイラム」プロジェクト、モンゴル＝トルコ共同「オルホン渓谷における突厥の歴史と文化遺産」、「トーラ河流域の文化遺産研究」、モンゴル＝ベルギー共同「匈奴遺跡の研究」、モンゴル＝ロシア共同「チントルゴイ」、「モンゴ

ルにおける匈奴都市遺跡研究」、「遊牧民の古代都市遺跡」、モンゴル＝オランダ共同「Mon Arch」、モンゴル＝中国共同「モンゴルにおける遊牧文明研究」、モンゴル＝カザフスタン共同「モンゴル国内の突厥文化遺産」、モンゴル＝韓国共同「匈奴帝国の芸術」、モンゴル＝ハンガリー共同「Khi land」など、多数の国際共同考古学プロジェクトにおいて研究者、現場主任考古学者、プロジェクト責任者として参加し、研究成果を著作としてまとめることに主導的役割を果たした専門考古学者であり、優れた科学組織者・マネージャーであった。

L. エルデネボルド博士は、科学アカデミー歴史・民族学研究所、科学技術大学、チンギス・ハーン国立博物館における考古学研究の発展と形成に大きく貢献し、多くのプロジェクトを成功裏に実施した。彼が主導したモンゴル＝日本共同「ビチェース」プロジェクトのもとで、13世紀のチンカイ城―ハルザン・シレグ遺跡、ボルガン県バヤンノール郡における古代突厥史に関連する「ショローン・ボンバガル」と呼ばれる墳墓、スフバートル県トゥヴシンシレー郡オールツォグ山の複合墓、ボルガン県ダシンチレン郡ナイダグ山における契丹大字・小字の新資料をそれぞれ発見・調査したことは、モンゴルのみならず世界考古学における重要な発見と評価される大きな研究成果である。

L.エルデネボルド博士は、2025年より科学アカデミー歴史・民族学研究所長として在任中、多くの国際共同プロジェクトを成功させ、学術活動全般を優れた能力で組織運営した。また、モンゴル国大統領の布告により編纂される「モンゴル史30巻」事業の作業部会書記長として、また柔然および契丹の歴史巻の編者として活動し、モンゴルにおける歴史学の発展のために一貫して精力的に尽力した。

モンゴル国科学アカデミー歴史・民族学研究所所長、科学アカデミー人文科学部門小会議委員、歴史学博士(Ph.D.)、准教授ルハグワスレン・エルデネボルドの謙虚で勤勉、誠実で創造的、革新を追求する姿勢、人を思いやる慈愛の心、友好的で公正かつ原則を重んじ、温和で穏やかな人格は、学界の同僚、門下生、友人、そしてモンゴル学・歴史考古学研究の世界に永く記憶されるであろう。ここにそのご家族、親族、友人、同僚、門下生に対し、深い哀悼の意を表する。

モンゴル国国家大会議議員 S.エルデネボルド、C.トゥヴァーン

経済・開発省

文化・スポーツ・観光・青年省

モンゴル国科学アカデミー総裁室

科学アカデミー人文科学部門小会議

科学アカデミー歴史・民族学研究所

チンギス・ハーン国立博物館

科学アカデミー所属各研究機関

トゥブ県ウランバートル市在住郷友会